

研修報告

「制度からの期待とこれからの住民参加型福祉サービス

～ 住民参加型在宅福祉サービス全国セミナー(H27.2/18,19 日)に参加して ～

27 年度の介護保険制度の改正により新たな地域支援事業がスタート。NPO やボランティアグループなどのインフォーマルセクターがきめ細かな支援の担い手となることが期待されています。しかし助け合い活動は制度の安上がりな代行ではないということから、幅広い活動を展開してきた住民参加型団体の今後について、有意義な学びのセミナーでした。

「公的サービスの限界を住民参加で補うのか」「住民の限界を公的で補うのか」の考え方！そして、地域の問題解決の力を高めるべく、地域内の相互理解を高め、社会関係を豊かにする担い手として自己肯定感を高めるべき！との話でしたが、困っている人に必要とされたら“できるかできないか”ではなく“やるかやらないか”だと思い知らされ、ユーアイやちよの底力を高め、何かにトライしたいと思いました。

山崎 タキヨ



千葉県たすけあい協議会「コーディネーター研修会」に参加して

(27 年 1 月 30 日 千葉県社会福祉センター)

住民参加型団体の利用者さんとの窓口となるコーディネータ（提供責任者）のための研修会。講師の淑徳大学准教授の山下興一郎先生のもと、研修生の提出した事例から班ごとに事例検討をしました。

まず、事例検討の意義は何？困っている課題を明確にする事が大切。そして、コーディネータ業務で大切なコミュニケーションでは、家族との対応がいかに大切か等、掘り下げた内容でした。本人・家族間の問題が生じたときは、本人のうつぶん話は、相手の味方であると強調はしながら（ちょっと聞き流し）何のために自分が訪問しているか!?自分の立ち居地をよく考えてみる…など。

当会（ユーアイやちよ）以外の団体の話を聞く事も、大変勉強になりました。

賢賀 節子

ミニ知識

新しい制度です

“生活困窮者自立支援制度”

H27 年 4 月より生活困窮者の自立の促進を図ることを目的とした生活困窮者支援法による制度がスタートしました。

現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持する事ができなくなるおそれのある方を対象に、住居確保給付金の支給、家計相談支援事業などの自立のための相談支援事業を行います。

八千代市の相談窓口は、

市役所 2 階の福祉総合相談室と
八千代市社会福祉協議会です。



傾聴ボランティア養成講座～ ボランティアの仲間が増えました

(2/24～、3時間で4日間、12時間の養成研修でした)

♥プログラム

- ・傾聴の意義と基本・コミュニケーションワーク・価値観の相違を知る
- ・自己開示ワーク・共感ワーク・在宅高齢者の理解・傾聴活動体験談など

♥受講生の感想アンケート ～

- ・大変解り易く、楽しく講座が受けられました。大いに役立ちそう！
- ・「口を閉ざして聞く芸術」相手の考え、意志を大切に！
とても役にたちました
- ・「話す3 聴く7 助言をしない」
- ・自分の満足のために話したり行動したりしているんだと改めて感じました
- ・相手の話の腰を折らない様に、しゃべりすぎない
- ・相手を気持ちよくさせる言葉
3つのす すばらしい！すてき！すごい！



♥24名の受講修了生のうち、12名が「語りあいパートナーの会」に入会、活動を開始しました

故荒川君子様のご遺贈資産

当法人の利用会員だった荒川君子さんは、ユーアイやちよのスタッフへの信頼も厚く、当法人の地域活動にご理解頂き、生前、遺言書に亡くなられた後の財産をユーアイやちよに遺贈する旨書かれていました。

(26年6月19日ご逝去)

ご遺族も当法人への遺贈を納得して下さったことに感謝し、故人の遺志に添って、旧荒川邸は“ユーアイほつとカフェ”として協力会員や地域の人たちの集いの場として有効に使わせていただくこととなります(具体的にはこれから)

駐車場を整備し、屋内の荷物の片付けが終わりました。今後、利用目的に合わせてリフォームを計画します



微笑みの輪

高柳 知子さん

～ ヘルパーのリレーメッセージ ～

- *ユーアイに入会してどのくらい? ・1年8か月
- *好きなことば ・為せば成る 為さねば成らぬ何事も (幼いころから母の口癖)
- *心がけている事 ・出来ることから1つずつ 誠実に
- *利用者さんの心に残る言葉
 - ・年をとると若い頃にはできたことが出来なくなる。
 - 特に力仕事が無理になる。年はとりたくない。
- *仕事以外で楽しいことは?
 - ・ショッピング(文具、本屋、手芸店、園芸店)

次回は 奥村雅子さん にお願ひします